



やり切った みんな輝いた 腹の底から笑った ～東中祭を終えて～

10月23日(金)、24日(土)にスローガン「New history ～東中に新たなる歴史を～」のもと東中祭を盛大に行いました。本校は来年70周年を迎えます。オープニングでは、生徒会が歴史を意識して、今年全校で築いてきた取り組みを劇で表現してふり返りました。

パソボラ部や吹奏楽部のステージ発表、作法部とPTAによる天目山茶会など、文化系の部活動が日頃の成果を発表しました。また、各学級が真剣に取り組んだ合唱コンクールや「あなたが主役」による個人のパフォーマンス披露もありました。

新聞切り抜き作品、英語スピーチや科学研究の発表など、実に盛りだくさん、東中生が日頃から取り組んでいる多方面にわたる文化が集約されたものとなりました。そして、一人ひとりが達成感の味をえる充実した東中祭だったと思います。



金賞は3年3組、2年4組、1年5組 ～合唱コンクール～

みんなが緊張して臨んだ合唱コンクール。合唱に向けた学級の思いを語る代表のメッセージのあと、練習の成果を思いっきり表現しました。心を一つにして指揮者を見つめる真剣なまなざし。どの学級も素晴らしかったと思います。今年は特にスタートの1年生の合唱に度肝を抜かれ、2,3年生もプライドをかけて素晴らしい合唱を披露しました。例年に比べてはるかにレベルの高いコンクールになりました。それに聴き入る全校生徒や保護者や地域の方の態度も真剣でした。また、昨年新設された最優秀指揮者賞に加え、最優秀伴奏賞も取り入れました。大変な接戦の末、以下のとおりの結果となりました。



合唱コンクール結果

| | | |
|-----------|----|---------------|
| <3年の部> | 金賞 | 3組「キミのもとへ…」 |
| | 銀賞 | 4組「虹」 |
| <2年の部> | 金賞 | 4組「旅立ちの時」 |
| | 銀賞 | 5組「証」 |
| <1年の部> | 金賞 | 5組「Unlimited」 |
| | 銀賞 | 3組「HEIWAの鐘」 |
| <最優秀指揮者賞> | | 深谷歩美(3-5) |
| <最優秀伴奏者賞> | | 神谷美希(3-4) |

科学研究の発表 ～各学年努力賞の受賞作品～

夏休みに理科自由研究で取り組んだ作品の中で、市の科学コンクールで努力賞を受賞した3作品を発表しました。

発表は、藤山晃多君(1年)の「葉のふしぎ」、黒田亜優さん・杉山藍子さん(2年)の「チョコレートとガムと一緒に食べるとガムが溶けるのはなぜ?」、佐藤文香さん(3年)の「“冷たい”と感じる謎」の3作品でした。きっとこの発表が、聞いていた生徒の皆さんの来年の研究にいかされるだろうと期待します。



英語スピーチ、エドモンズ海外派遣報告

市内英語スピーチコンテストに学校代表として出場した4名の生徒が全校生徒の前でスピーチを披露しました。身振りをまじえ、堂々とそして流暢に発表されるスピーチを耳にして、全校生徒も感心しきりでした。内容はスライドで日本語訳が示され、その内容に感心する生徒もたくさんいました。発表者及びその内容は以下のとおりでした。

- 伊藤千冬(3-5)「Words Support me」
- 田部香苗(3-2)「The Last Ball」
- 奥田達希(2-5)「Baseball and me」
- 神谷美希(3-4)「My Life」

また、今年、本校から久しぶりにエドモンズ派遣に参加できました。参加した溝口達也君(3年)が、エドモンズのホームステイでの様子やそこで体験したことを発表しました。

新聞切り抜き作品コンクール

本校は、新聞切り抜き作品作りに取り組んで今年で8年目になります。これまでの取組が評価され、昨年、中日新聞社主催の新聞切り抜き作品コンクールで学校賞を受賞しました。これは、中日新聞が購読されているエリアですので、近隣8県ほどの中から1校という名誉ある賞でした。今年は、その勢いに乗り、力作がそろいました。2、3年生は全員1人1作品に取り組みました。今年から、最優秀賞を各学年から1点ずつ選出することにしました。最優秀賞、優秀賞の受賞者及び作品タイトルは以下のとおりでした。今年、時勢を反映して「安保法案」に関するものが多く集まりました。

新聞切り抜き作品コンクールの結果

- 最優秀賞 堀尾歩見(3-1)「Listen to me」
- 園田愛美(2-4)「未成年 命の選択 加害者 or 被害者どちらも選ばない人生を」
- 佐古歩未(1-2)「考える未来～新国立競技場」
- 優秀賞 高橋琴音(3-3)「自分で守る 猛暑の夏」
- 渡邊早耶(3-4)「～戦後70年～苦しみは今も」
- 伊藤千冬(3-5)「結局、民主主義って何？」
- 榎本花音(3-5)「ファイナルアンサー??」
- 山中美来(3-5)「安保の真実！70年前の真実」
- 林里保佳(2-2)「安保法案 NO」
- 岡本 雅 (2-5)「平和な日々は突然に・・・」
- 大杉昇以、鈴木孝太路、丹羽北斗(1-5)「考えよう 国民と憲法」
- 祖父江莉子、永井愛那(1-6)「戦後70年 今伝える未来へのメッセージ」

陸上部 多くの種目で上位入賞 ～ 陸上秋季市民戦(新人戦)～

10月25日(日) 東中祭明けで少し疲れが残る中、陸上の新人戦が行われました。強風が吹く中、みんな頑張りました。男女とも昨年悔しい思いをしたリレーで優勝しました。個人でも、6種目で優勝、6種目で2位に入賞しました。多くの生徒が日頃の練習の成果を発揮できました。

主な結果は右のとおりです。

主な結果(優勝のみ)

- 男子 1500m 優勝 中根洗斗(1-6)
- 男子 110mH 優勝 小野颯太(2-5)
- 男子 走高跳 優勝 伊藤 空(3-5)
- 男子 400m リレー 優勝
鈴木拓実(2-1) ミワセツオ(2-3)
小野颯太(2-5) 中根洗斗(1-6)
- 女子 3000m 優勝 中崎綾香(1-1)
- 女子 100mH 優勝 榊原咲絵(2-4)
- 女子 走幅跳 優勝 鈴木美彩穂(2-2)
- 女子 400m リレー 優勝
榊原咲絵(2-4) 吉田直保(2-4)
仲本ミユリ(1-2) 木下莉奈(1-3)